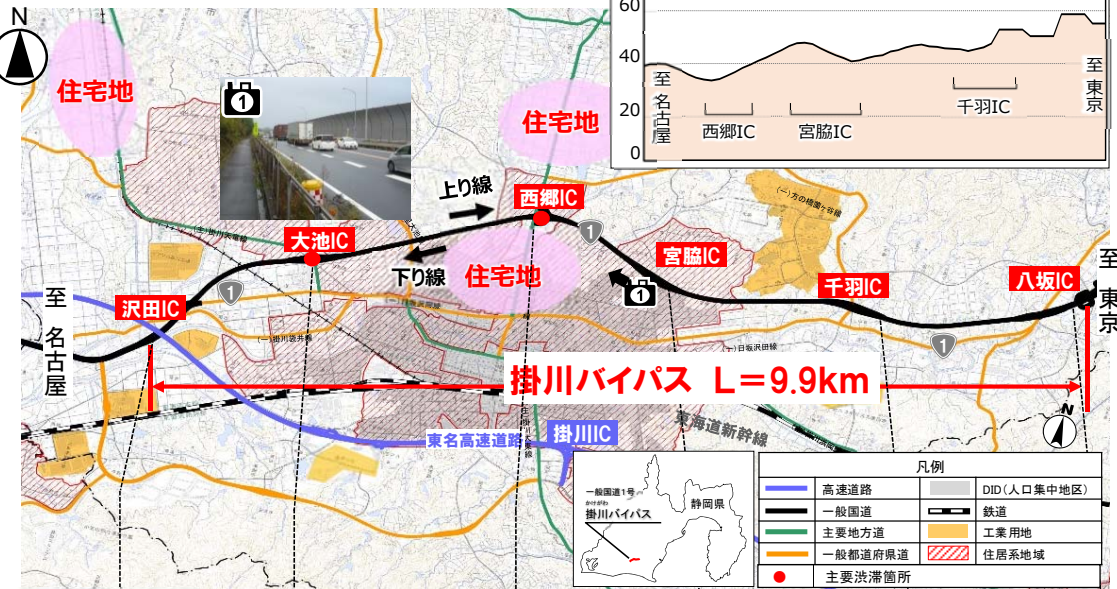


今後の渋滞対策（案）

1. 国道1号 掛川バイパス 西郷ICランプ改良(実施主体:国交省)

- 国道1号掛川バイパスでは、下り線の西郷IC付近で交通集中・道路構造（加速車線長不足）による顕著な速度低下が発生
- 令和2年度末より工事着手予定で、西郷IC下りオンランプの改良による合流の円滑化を図り、渋滞緩和及び交通事故を防止

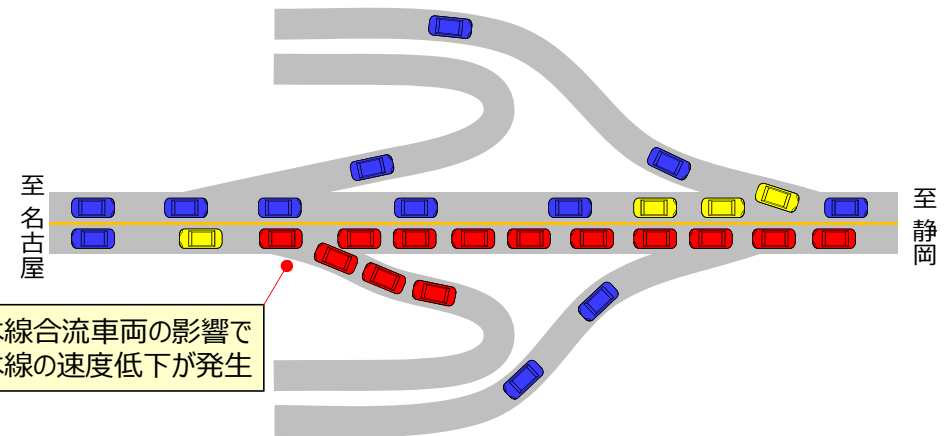
【位置図】



【対策】 西郷IC: 下りオンランプ改良

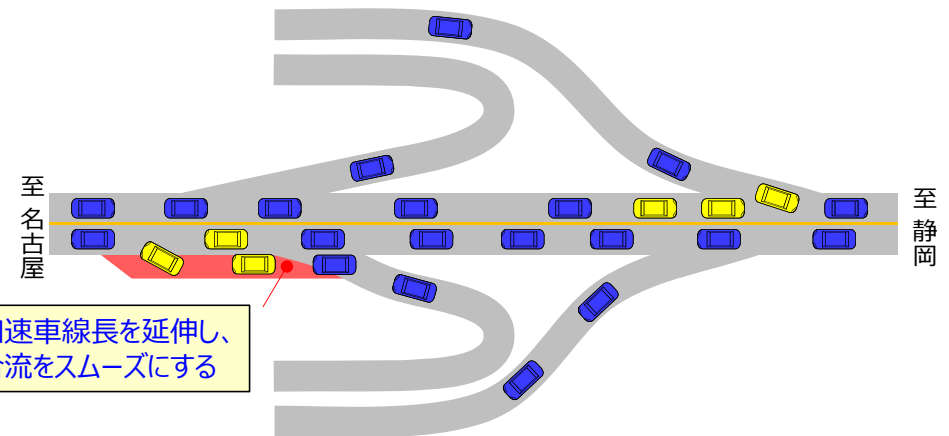
対策前

直進車両をと下りオンランプからの合流車両の錯綜により急ブレーキが多発し、速度低下発生



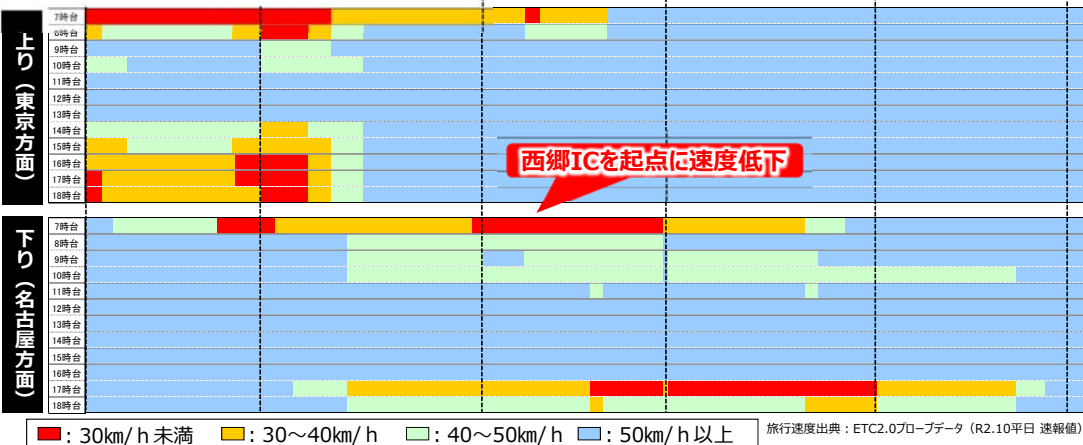
対策後

合流をスムーズに行えるよう、加速車線を延伸



【分析結果】

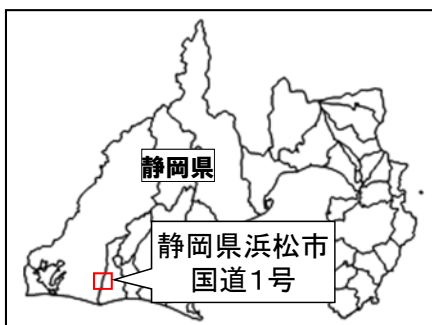
■ 時間帯別旅行速度（平日）



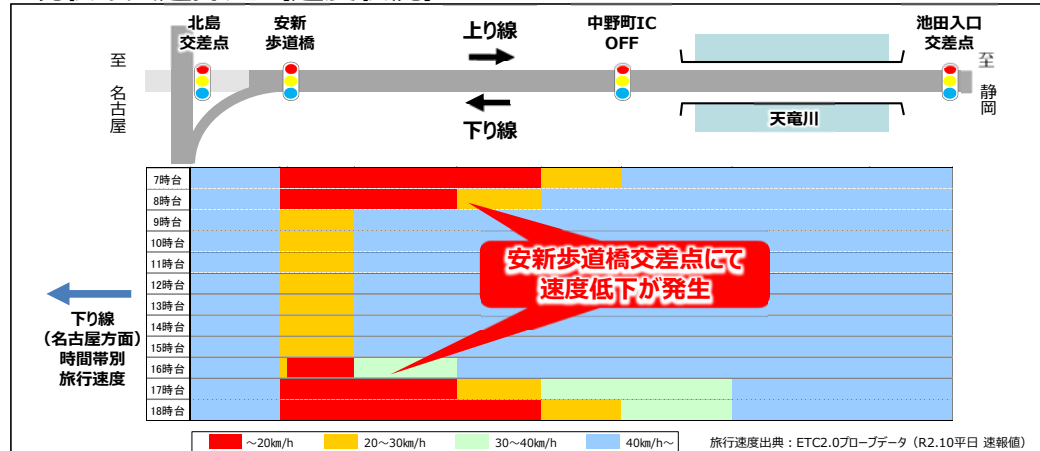
2. 国道1号 安新歩道橋交差点(実施主体:国交省)

- 安新歩道橋交差点では、西進交通（国道1号浜松バイパス方面への交通）による渋滞が発生。
- 安新歩道橋交差点部で速度低下や追突事故等による安全性の低下が課題。
- 令和2年度末より工事着手予定で、国道1号方面レーンの2車線化を推進。

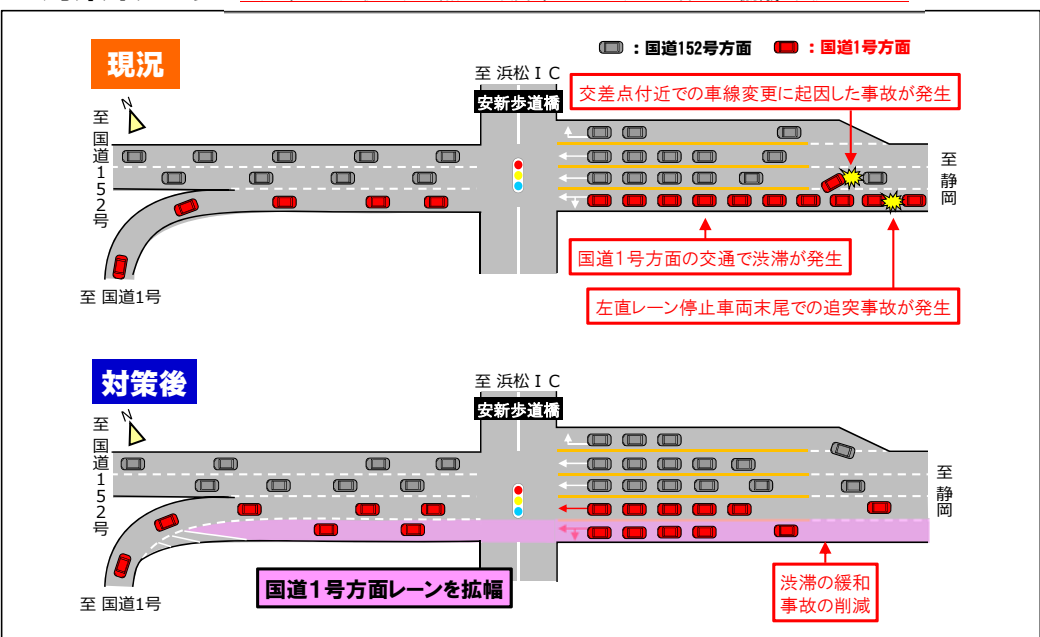
■対策位置



■現状の交通課題（速度状況）

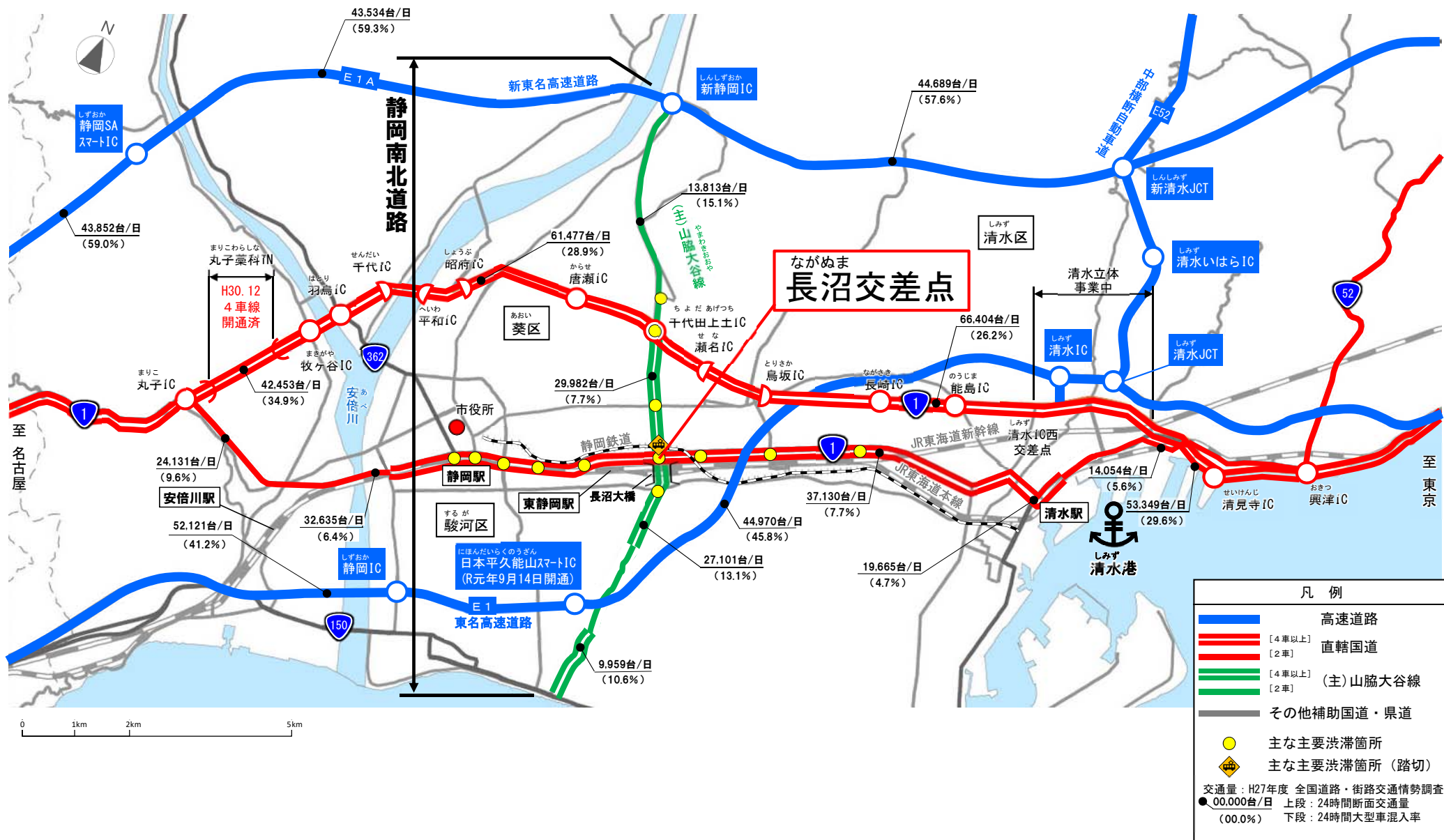


■対策イメージ ※対策後の形状は現時点での設計案であり、今後関係機関協議を実施していく。



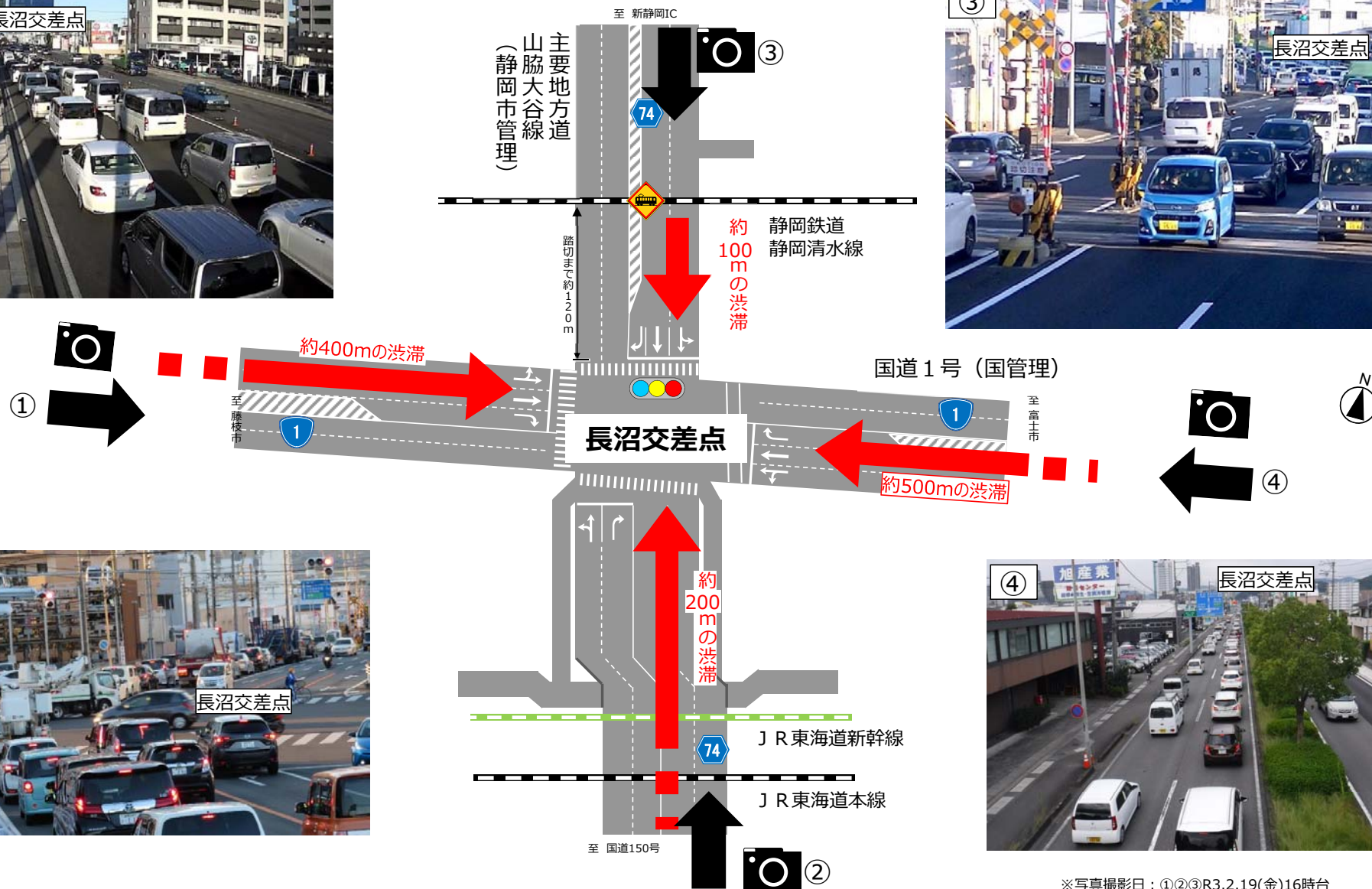
4. 国道1号長沼交差点（調査主体：静岡市・国土交通省）

4-1 静岡市内の道路ネットワーク



4. 国道1号長沼交差点（調査主体：静岡市・国土交通省）

4-2 国道1号長沼交差点の渋滞状況



※写真撮影日：①②③R3.2.19(金)16時台
④R元.10.17(木)16時台
※渋滞長：R元.10.17(木)実態調査結果 16時台

4. 国道1号長沼交差点（調査主体：静岡市・国土交通省）

4-3 国道1号現道の旅行速度

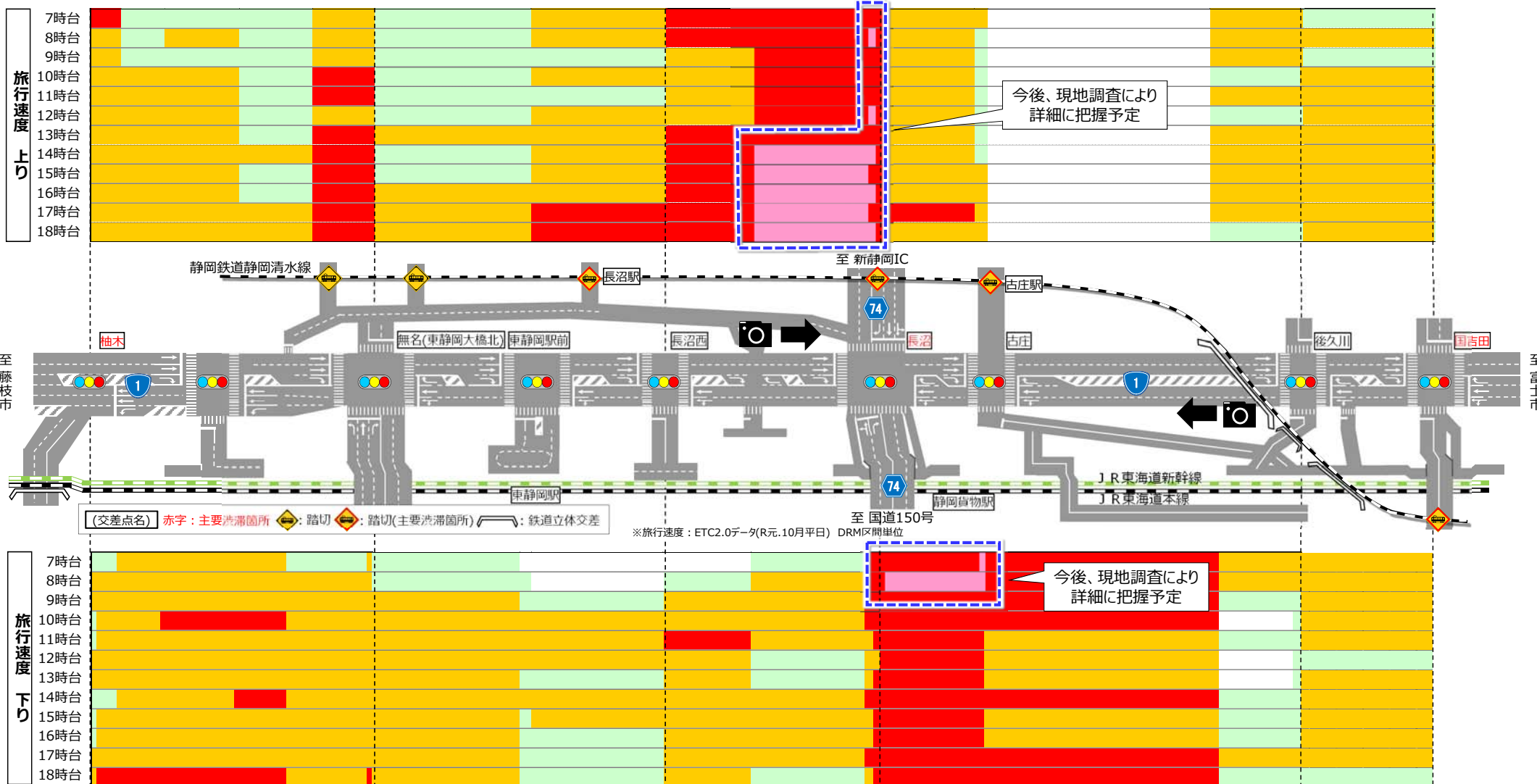
○ 長沼交差点を先頭とした速度低下が日中を通して両方向で発生。



写真撮影日：R元.10.17(木)16時台



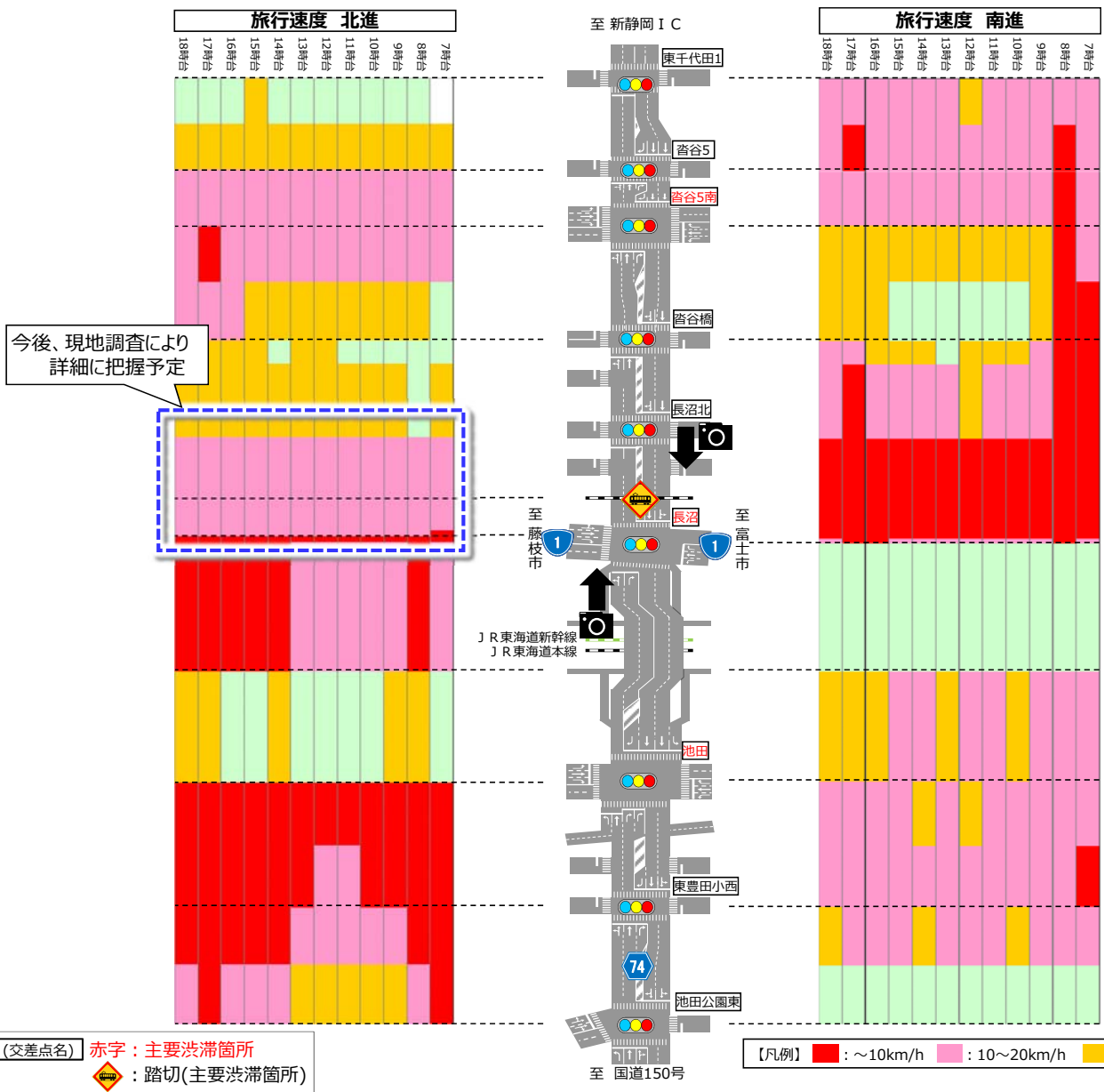
写真撮影日：R元.10.17(木)16時台



4. 国道1号長沼交差点（調査主体：静岡市・国土交通省）

4-4 (主) 山脇大谷線の旅行速度

- 長沼交差点を先頭とした速度低下が日中を通して両方向で発生。
- また、池田交差点においても速度低下が日中を通して発生。



4. 国道1号長沼交差点（調査主体：静岡市・国土交通省）

4-5 静岡県道路交通渋滞対策推進協議会 長沼ワーキンググループ

<目的>

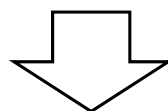
国道1号長沼交差点をはじめとした長沼エリアの渋滞対策を検討するため、「静岡県道路交通渋滞対策推進協議会」の下に長沼エリアのワーキンググループを設置。

<メンバー>

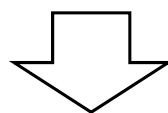
国交省中部地方整備局静岡国道事務所(事務局)
静岡市建設局道路部(事務局)
静岡市都市局都市計画部

<これまでの開催経緯と今後のスケジュール(案)>

令和元年度12月2日 第1回 長沼WG
○渋滞状況について



令和2年度9月7日 第2回 長沼WG
○渋滞対策の必要性・渋滞要因について

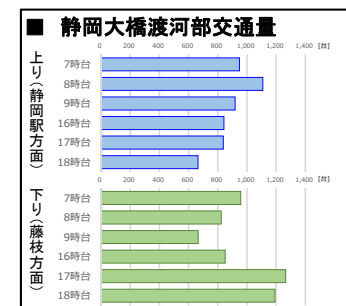
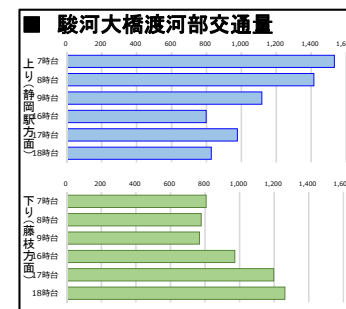
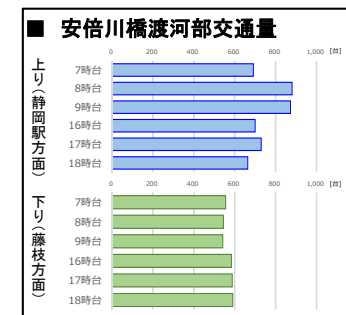


令和3年夏まで 第3回 長沼WG
○ワーキングとりまとめ（対策の方向性）

5. 国道1号南安倍交差点～手越原交差点（実施主体：国土交通省）

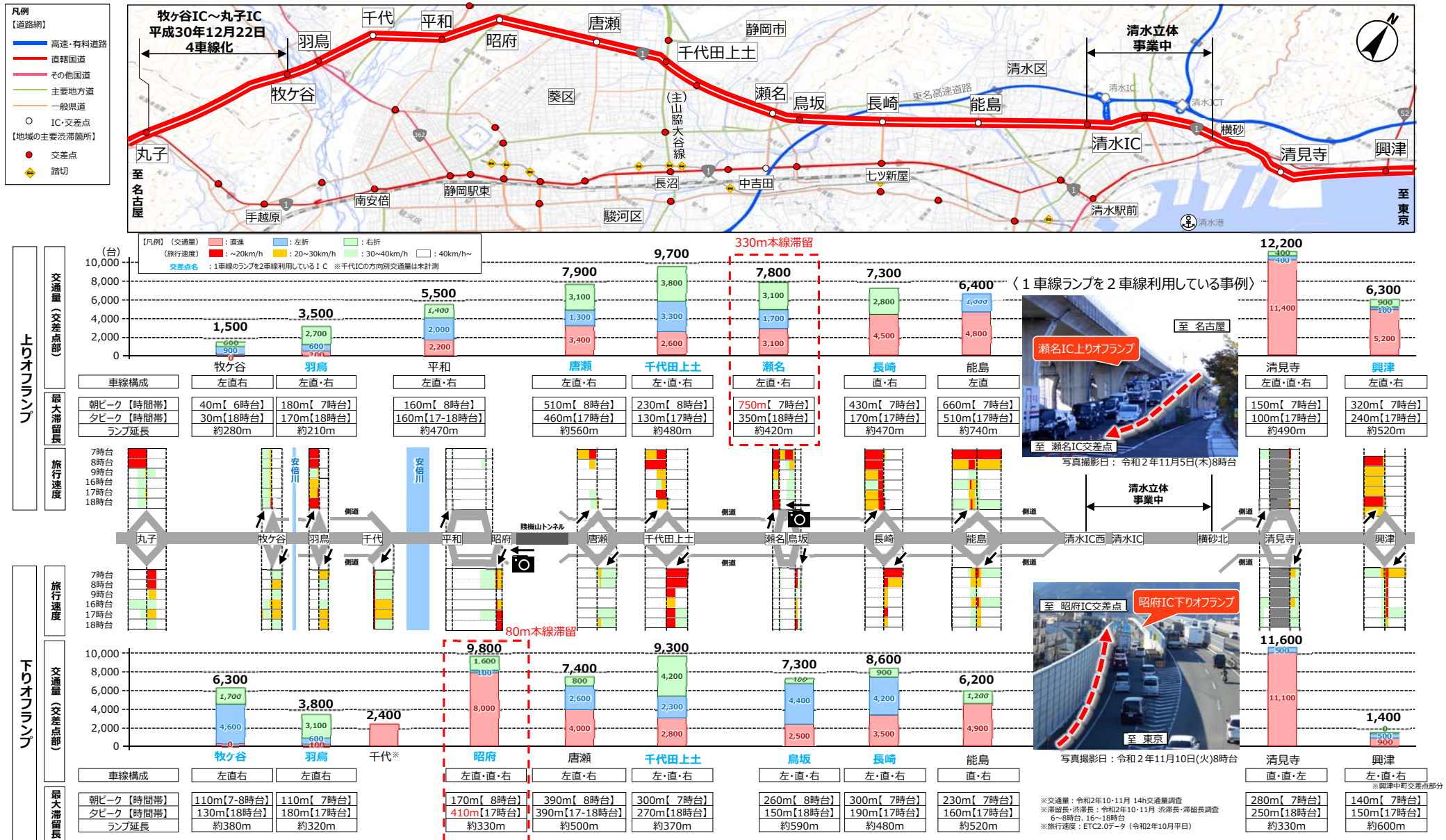
5-1 国道1号南安倍交差点～手越原交差点の交通状況

- 国道1号（南安倍交差点～手越原交差点）の断面交通量としては約280百台/日程度で、混雑度は1.01
- 国道1号は南安倍交差点で渋滞が発生している他、その他の交差点では従道路側の渋滞が顕著
- 駿河大橋（国道1号）に並行する安倍川橋や静岡大橋では混雑度が国道1号よりも高い



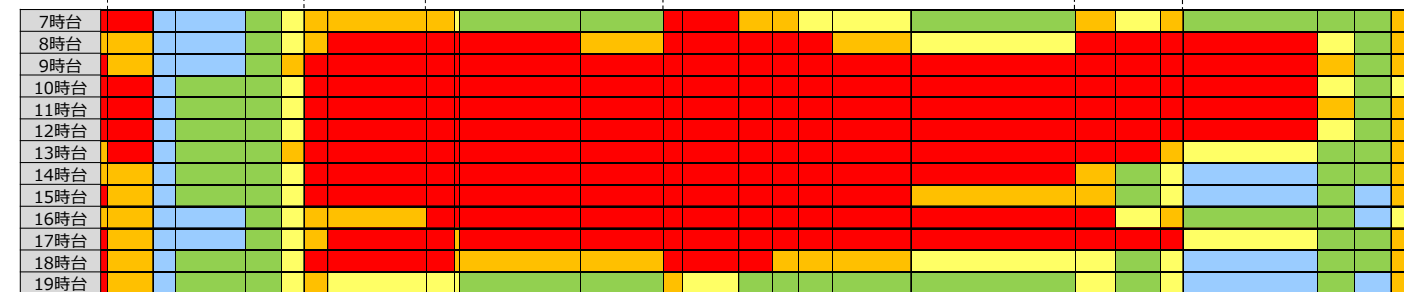
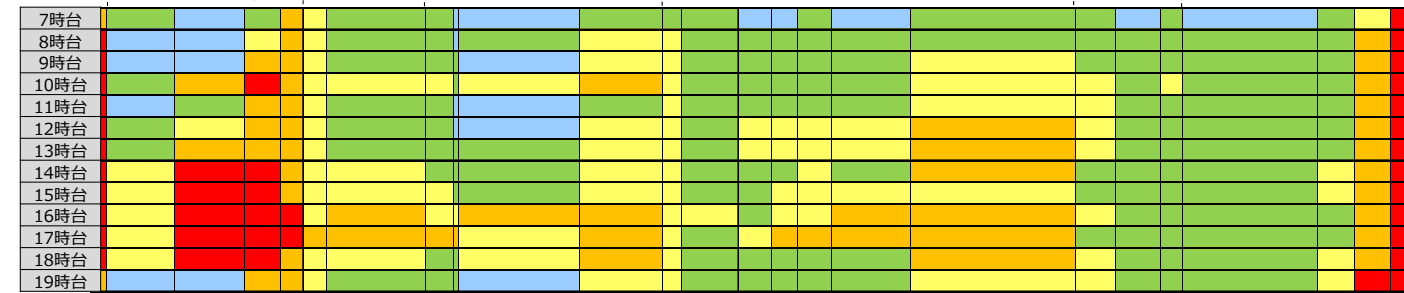
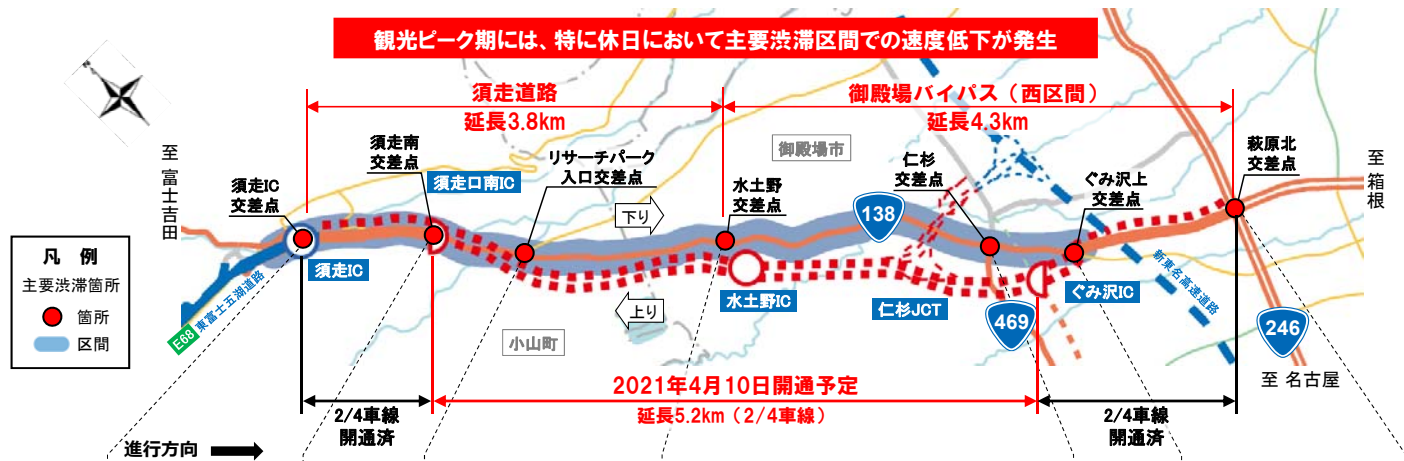
6. 国道1号静岡バイパス（実施主体:国） <平成30年12月22日全線4車線化>

- 静岡バイパスにおいては、IC交差点を先頭とするオフランプの本線滞留は昭府IC、瀬名ICで発生
- また、牧ヶ谷IC、羽鳥IC、昭府IC、千代田上土IC、瀬名IC、鳥坂IC、長崎IC、興津ICにおいては1車線のランプを2車線利用していることを踏まえ、今後、渋滞の要因分析を進める



7. 須走道路・御殿場バイパス西区間の開通（実施主体：国土交通省）

- 一般国道138号須走道路は平成20年度に、御殿場バイパスは平成11年度に事業化し、須走口南IC～ぐみ沢IC間が令和3年4月10日開通予定。
- 国道138号は主要渋滞箇所が連続しており、観光期において速度低下が発生。
- 須走道路・御殿場バイパスの開通により、国道138号の速度向上が期待される。



事業名：
一般国道138号 須走道路

施行者：国土交通省
沼津河川国道事務所

事業延長：L=3.8km

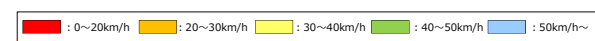
事業期間：平成20年度～
令和3年4月10日

事業名：
一般国道138号
御殿場バイパス(西区間)

施行者：国土交通省
沼津河川国道事務所

事業延長：L=4.3km

事業期間：平成11年度～
令和3年4月10日



出典：ETC2.0プローブ情報 (2019年8月11,12日 (お盆期))

8. 国道414号 静浦バイパス第1期工区の開通(実施主体:静岡県)

- 国道414号静浦バイパス第1期工区は、平成6年度に事業化し、令和4年度に暫定的に開通予定。
- 国道414号では、観光期や通常期の朝夕ピーク時に速度低下が発生。
- 国道414号南進方向の利用経路では、西伊豆町方面利用が最も多く、次いで修善寺方面が多い傾向。静浦バイパスが整備されることで、修善寺方面の交通が転換され、国道414号の速度向上が期待される。

■位置図



事業名:国道414号 静浦バイパス
第1期工区

施行者:静岡県

事業延長:L=2.5km

設計速度:60km/h

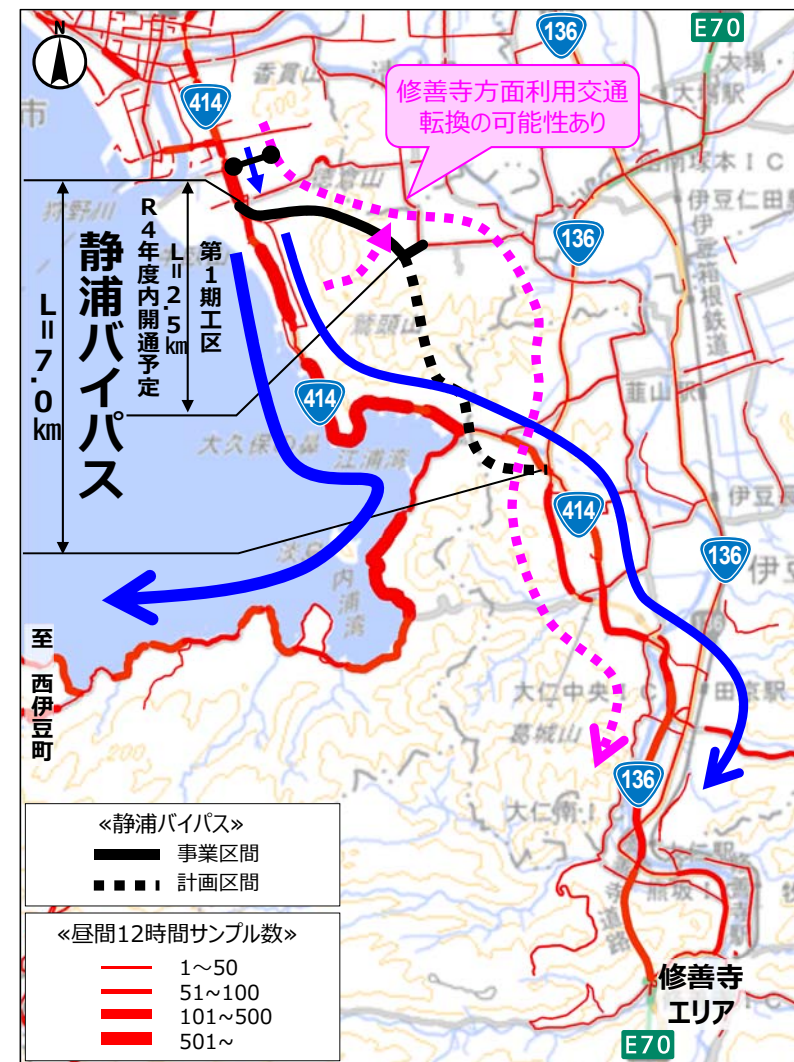
幅員構成(平地部):全体幅員27m
上り下り各1車線(暫定形)

事業期間:平成6年度～
令和4年度(予定)

■旅行速度【2019.8.11,12 10時台(お盆)】



■国道414号南進方向利用経路【2019.8.11,12(お盆)】



9. 結論(案)

9-1 結論(案) (1/2)

- 国道1号掛川バイパス下り線の西郷IC付近では、交通集中・加速車線長不足に起因した顕著な速度低下が発生していることから、西郷IC下りオンランプの改良工事を進めていく
- 国道1号安新歩道橋交差点の国道1号方面レーンの2車線化については、今後、関係機関協議及び工事を進めていく
- 主要地方道浜松雄踏線については、右折車線に滞留する車両が直進車線の通行を妨げており渋滞が発生しているため、今後右折帯の延伸工事を進めていく
- 国道1号長沼交差点等の長沼エリアにおける渋滞対策については、広域的な道路ネットワーク形成の視点にも留意しつつ、令和3年度夏までに立体化の対策の方向性を長沼WGにおいてとりまとめられるよう、国と静岡市が連携して検討を進める。

9. 結論(案)

9-1 結論(案) (2/2)

- 国道1号南安倍交差点～手越原交差点の渋滞は、南安倍交差点において発生しているとともに、他の交差点を含め従道路側の渋滞が顕著であること、事故・ヒヤリハットは、国道1号の沿道施設の出入り、および抜け道の交差部で発生している他、従道路側において死傷事故率が国道1号現道区間平均を上回る箇所が存在していることを踏まえ、今後、渋滞・事故の要因を分析し、その結果を踏まえ対策のあり方を検討する。
- 国道1号静清バイパスにおいては、IC交差点を先頭とするオフランプの本線滞留が昭府IC、瀬名ICで発生しているとともに、残るICにおいても1車線のランプを2車線利用している事例が確認されたことを踏まえ、今後、IC交差点の渋滞の要因分析を進める。
- 国道138号は主要渋滞箇所が連続しており、観光期において速度低下が発生している。須走道路・御殿場バイパスの開通により、国道138号の速度向上が期待される
- 国道414号では、観光期や通常期の朝夕ピーク時に速度低下が発生している。静浦バイパスが整備されることで、修善寺方面の交通が転換され、国道414号の速度向上が期待される